

医療勤務環境改善モデル支援事業実施希望調書

1 基本情報

医療機関名					院長名					
担当者所属(課)				担当者職名				担当者氏名		
電話番号					メールアドレス					
主たる医療機能					病床数			看護職配置基準		
職員数	全体	医師	看護職員	事務職員	薬剤師	コメディカル	看護補助者	その他		
	0									

2 勤務環境の現状 (代表的な職種である看護職員の状況について、可能な範囲でご記入ください。)

正規看護職員の離職率(H26)			正規看護職員の主な退職理由			
看護職員の勤務形態				看護職員の月平均時間外		
看護職員の月平均夜勤回数				職員アンケート(満足度調査等)の実施		

3 改善が必要と考える課題 (現段階で認識しているもので構いません。主なものを5つ以内で☑してください。)

- 時間外労働の削減
 1回あたりの最長労働時間の削減
 (年次有給休暇等の)休暇の取得促進
 夜勤負担軽減策(夜勤明けの早帰り等)
 勤務と勤務の間隔の確保
 チーム医療・多職種との連
 多様な勤務形態、雇用形態の活用
 健康・安全に配慮した夜勤・交代制シフト
 ICTを活用した業務の効率化・省力化
 メンタルヘルス対策
 腰痛・感染症等の対
 職員の生活習慣病対策(健康診断等)
 院内保育所、学童保育等の整備
 休憩スペース等の整備
 子育て・介護中の者に対する残業免除
 職場のいじめ・ハラスメント対策
 休業・休暇制度の充実
 給与制度・人事制度
 職員の安全確保(患者等からの暴力)
 専門職としてのキャリアアップ支援
 産休・育休復帰後のキャリア形成支援
 その他

4 今年度の目標 (勤務環境マネジメントシステムの到達点。参考資料3ページのステップを参照願います。)

- ステップ2(体制整備) 院内に多職種による継続的な体制(チーム)づくり
 ステップ3(現状分析) 客観的な分析により課題を明確化
 ステップ4(計画策定) 目標と目標達成のための実施事項を決定
 ステップ5(取組実施) 1つ1つ着実に継続的な実践

5 勤務環境改善に向けたこれまでの取組があれば、ご記入ください。(方針表明、委員会の設置など)

6 勤務環境改善に取り組む必要性や決意などについて、お感じになっていることをご記入ください。

7 センターによる支援が終了した後の取組予定についてご記入ください。

8 自由記入欄